

## MI\_2326：イーサネット / WiFi ネットワークインターフェース - 取外しと取付け



iCombi Classic ガス式  
6-1/1 - 20-2/1



15分



標準



2023/09/12

### テーマ

LAN / WiFiボードを用いて、iCombi ClassicをLANまたはWiFi経由でインターネットとConnectedCookingに接続することが可能です。

### 対象となる製品 / アクセサリー

iCombi Classic 電気式とガス式

- 6-1/1
- 6-2/1
- 10-1/1
- 10-2/1
- 20-1/1
- 20-2/1

### 必要な工具

- 標準

### 必要となるコンポーネント

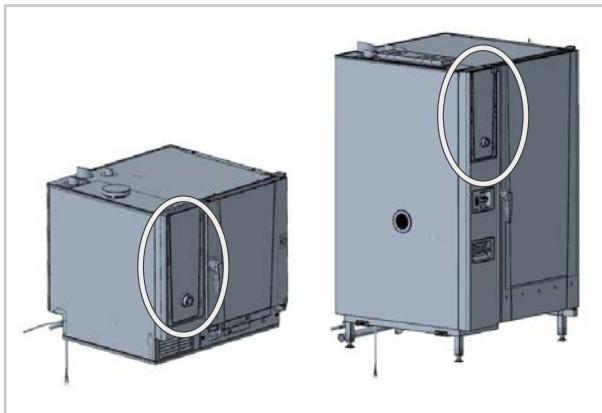
コンポーネント	品番
ネットワークインターフェース - イーサネット / WiFi	42.00.294P

### 一般情報

#### ターゲットグループ

- 本書は、トレーニングコースおよび安全に関する指導を受け、メーカーから認定と研修を受けた技術者を対象としています。
- 設置、検査、メンテナンスおよび修理作業は、訓練を受けた技術者だけが行うことができます。
- 点検、メンテナンス、修理は、メーカーから認定された技術者だけが行うことをお勧めします。
- お子様はユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ユニットは、遊ぶために使用しないでください。これは、監視のもとであっても許可されません。
- 身体的、視聴覚的、あるいは精神的な障害のある人、または経験あるいは知識が不十分な人は、ユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ただし、このグループの人々が、安全に関する責任者によって監督され、この装置の危険性を認識させられている場合は、この限りではありません。
- 事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

## 取り付け位置



## 安全上の指示

### ⚠ 危険

#### ガス漏れ

ガス漏れによる爆発の危険

- ガス供給部を閉じます。
- 電気スイッチ類には触れないでください。
- 部屋の換気を行ってください。
- 裸火や火花を避けてください。
- 外部の電話を使用して、所轄のガス会社または消防署に連絡してください。

### ⚠ 危険

#### 健康に有害な排ガス

有害な排ガスの濃度が許容できない程度まで上昇した場合、窒息の危険性があります。

- 設置空間における換気の可能性が十分なことを確認します。
- ユニットの運転開始前に排ガス分析を実施します。
- ユニットを厨房換気設備の下に取り付けます。
- 日本のみ:  
ユニットは排気フードの下に設置してください。

### ⚠ 危険

#### 高圧電源に接続する場合

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

**⚠ ご注意****本体の鋭いエッジ**

作業の際に、ユニット内のボディーの鋭いエッジで切り傷を負うおそれがあります。  
保護用手袋を用いてください。

**⚠ ご注意****設置の際の挫滅のおそれ**

指、手、足がユニットに挟まれて挫傷する危険があります。

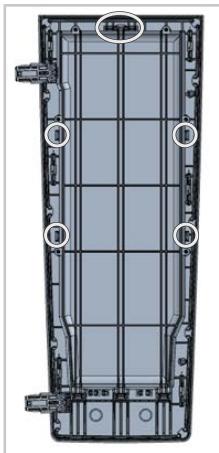
- 設置の際には適切な保護服を着用してください。
- ユニットは、所定の持ち上げ位置でのみ持ち上げてください。

**注記****地域および国ごとの安全・試験規定を遵守してください**

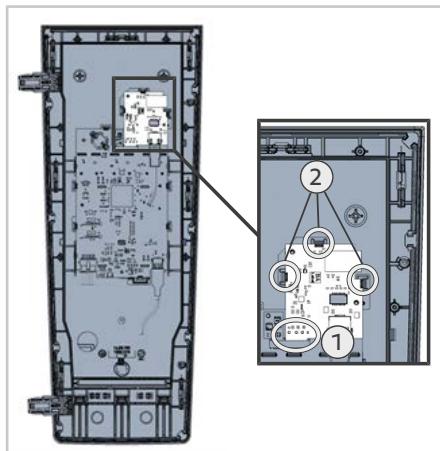
RATIONALのユニットに関する全ての作業には、それぞれの地域、国別の安全および試験規定が適用されます。これらの規制は地域によって異なる場合があります。本書では個別に記載していません。技術者は、これらの規則を遵守する責任があります。

**作業手順 - 補償導管が正しく固定されているか確認します**

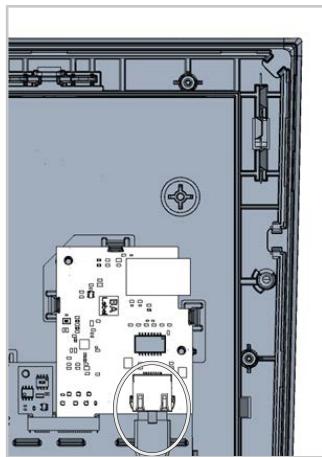
- ✓ ユニットが通電されていない状態になっています。
  - ✓ 操作パネルが開いています。
1. CPUに手が届くように、黒いハウジングを取り外します。  
注！マイナスドライバーでラッチングラグを注意深く開きます。



2. LANボードをEEPROMの横にある空きソケットにセットします。  
このボードを固定クリップに押し込みます。

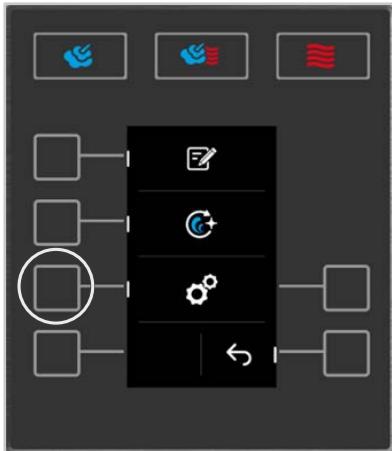


3. イーサネットケーブルをイーサネットポートに挿入します。  
CPUを保護するために黒いハウジングを再度取り付けます。  
操作パネルを再び取り付けます。

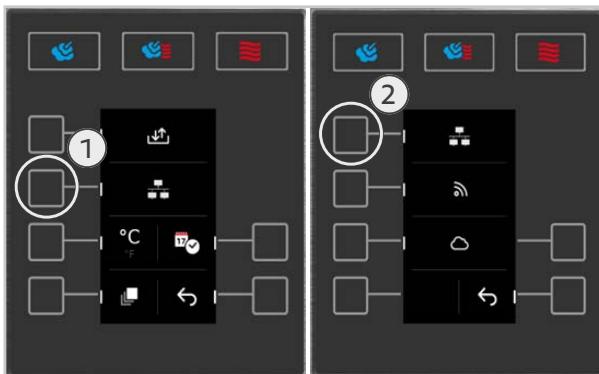


4. ユニットの電源を入れます。  
> オプションボタンを選択します。

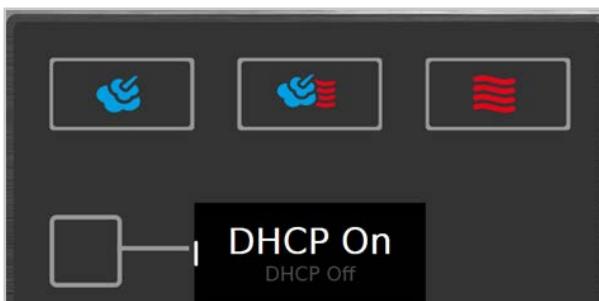
5. オプション「設定」を選択します。



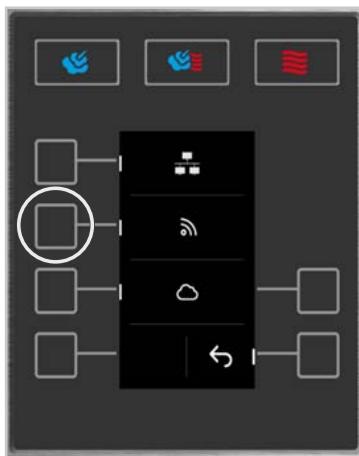
6. オプション「ネットワーク設定」を選択します。  
「ネットワーク設定」ボタンを再びクリックします。



7. DHCP構成が正しいことを確認します（動的IPはオン、固定IPはオフ）。  
注！固定IPの場合、このメニューのその他のフィールド（IPアドレス、サブネットマスクなど）は、施設・建物のITサポート担当者が手動で入力する必要があります。



8. オプション「WiFi」を選択します。  
注！イーサネットケーブルを用いる場合は、この段階をスキップします。



9. 近くにあるWiFiネットワークを検索するオプションを選択します。



10. 利用可能なネットワークのリストから、希望するネットワークを選択します。  
パスワードを入力します。

>> 取り外しと取り付けが正常に完了しました。



